

中南米知的財産ニュース（月報）

Vol.11（2025年2月分）

2025年2月28日発行

日付	2025年2月4日	ニュース出典国：メキシコ		
分野	特許関連	商標関連	意匠関連	
	その他知財関連	エンフォースメント	政府関連	
出典	メキシコ産業財産庁（Instituto Mexicano de la Propiedad Industrial）	※公的機関による発表	YES	NO
リンク	https://www.gob.mx/impi/prensa/impi-presente-en-la-cumbre-para-america-latina-ip-key-la-summit-en-rio-de-janeiro-brasil?idiom=es			
タイトル	IMPI、ブラジル・リオデジャネイロで開催のラテンアメリカサミット（IP Key LA Summit）に出席			
要約	<p>欧州委員会（European Commission）と欧州連合知的財産庁（European Union Intellectual Property Office：EUIPO）がIP Keyプロジェクトを通じて開催した知的財産に関するラテンアメリカサミット（IP Key LA Summit）において、欧州とラテンアメリカの専門家が、その経験、動向、ベストプラクティスの共有を促進した。</p> <p>メキシコ産業財産庁（Instituto Mexicano de la Propiedad Industrial：IMPI）のサンティアゴ・ニエト（Santiago Nieto）長官は、「知的財産権の保護における主要関係者（Actores clave en la protección de los derechos de propiedad intelectual）」というパネルに参加し、チリ、スペイン、パラグアイ、メキシコなどの国々における模倣品・海賊版撲滅のための課題と取り組みについて発表した。IMPI 長官は発言の中で、メキシコの様々な産業（繊維、履物、玩具など）とメキシコ人労働者の雇用を守るためのメキシコ政府の戦略である「クリーンアップ作戦（Operación Limpieza）」の重要性を強調した。この戦略は、メキシコ・シティ（Ciudad de México）、ソノラ州（Sonora）、コアウイラ州（Coahuila）、バハ・カリフォルニア州（Baja California）、ドゥランゴ州（Durango）</p>			

	で大きな成果を上げており、700 万点以上の製品、総額は 8 億 7,000 万ペソ（約 65 億 3,370 万円、1 ペソ=7.51 円）相当以上の押収を実現している。
--	--

日付	2025 年 2 月 7 日	ニュース出典国：メキシコ		
分野	特許関連	商標関連	意匠関連	
	その他知財関連	エンフォースメント	政府関連	
出典	メキシコ産業財産庁（Instituto Mexicano de la Propiedad Industrial）	※公的機関による発表	YES	NO
リンク	https://www.gob.mx/impi/articulos/trabajo-en-equipo-para-fortalecer-la-propiedad-industrial-en-mexico?idiom=es			
タイトル	メキシコにおける産業財産権強化のためのチームワーク			
要約	メキシコ産業財産庁（Instituto Mexicano de la Propiedad Industrial：IMPI）のサンティアゴ・ニエト・カスティージョ（Santiago Nieto Castillo）長官は、産業財産権に関連する業界の商工会議所および団体と会合し、産業財産権の強化、イノベーションと経済発展の促進について話し合った。			

日付	2025 年 2 月 11 日	ニュース出典国：メキシコ		
分野	特許関連	商標関連	意匠関連	
	その他知財関連	エンフォースメント	政府関連	
出典	メキシコ産業財産庁（Instituto Mexicano de la Propiedad Industrial）	※公的機関による発表	YES	NO
リンク	https://www.gob.mx/impi/prensa/presentan-el-impi-y-la-ompi-estudio-para-impulsar-el-emprendimiento-de-personas-con-discapacidad-intelectual-y-el-uso-de-la-pi-en-mexico?idiom=es			
タイトル	IMPI と WIPO、メキシコにおける知的障害者の起業精神の促進と、知的財産の活用に関する研究を発表			
要約	メキシコ産業財産庁（Instituto Mexicano de la Propiedad Industrial：IMPI）のサンティアゴ・ニエト（Santiago Nieto）長官と世界知的所有権機関（World Intellectual Property Office：WIPO）のベアトリス・アモリム＝ボルヘル（Beatriz Amorim-Borher）開発協力部長は、「知的障害者向けの起業支援プログラムを推進する団体とメキシコにおける産			

	<ul style="list-style-type: none"> ・ 国立の科学技術研究所や同センター <p>同手続は、IMPI の特許プラットフォームを通じて、特許出願者の申請により、無料で利用できる。なお、利用者は、方式審査が完了していることを条件として、同手続を申請できるが、この場合、18 か月の公開までの期間を放棄し、特許出願の早期公開を要求する必要がある。</p>
--	---

日付	2025 年 1 月 31 日	ニュース出典国：アルゼンチン		
分野	特許関連	商標関連	意匠関連	
	その他知財関連	エンフォースメント	政府関連	
出典	検 察 庁（Ministerio Público Fiscal）	※公的機関による発表	YES	NO
リンク	https://mpfciudad.gob.ar/noticias/once-clausura-y-secuestro-de-250-millones-de-pesos-en-mercaderia-trucha			
タイトル	オンセ：閉鎖と 2 億 5,000 万ペソの偽造品の押収			
要約	<p>セルサ・ラミレス（Celsa Ramírez）担当官率いる PCyF35 検察庁は、オンセ地区（Once）ペロン通り 2500 番地（calle Perón al 2500）に位置する商業施設の包括的な捜査を命じ、その結果、多数の不正、欠陥、違反行為に基づき 10 店舗が閉鎖された。</p> <p>この事件は商標偽造に関する告発を受けて始まり、検察が包括的な検査を命じたところ、当初の告発内容が確認されただけでなく、有害廃棄物の不適切な回収、適切な許可を得ずに開始された建設作業、認可書類の不足、不十分なインフラ、重大な安全違反など、深刻な不正行為も発見された。さらに、ある店舗の中 2 階には、違法なサッカーユニフォームの製造工房が存在した。</p> <p>この捜査では、衣料品、アクセサリ、魔法瓶や保温カップ、化粧品、規格外の電池など、約 2 億 5,000 万ペソ（約 3,750 万円、1 ペソ=0.15 円）相当の偽造品が押収された。</p> <p>この手続は、ブエノスアイレス市検察庁（Ministerio Público Fiscal de la Ciudad）の司法調査局（Cuerpo de Investigaciones Judiciales）が主導し、市警察（Policía de la Ciudad）および市政府（Gobierno de la Ciudad）の監督機関と共同で実施された。最終的に検察は、現場の閉鎖と立入禁止を命じるとともに、10 人の責任者に近日中に出頭して供述するよう通知した。</p>			

日付	2025 年 2 月 9 日	ニュース出典国：アルゼンチン		
分野	特許関連	商標関連	意匠関連	
	その他知財関連	エンフォースメント	政府関連	

出典	Argentores	※公的機関による発表	YES	NO
リンク	https://argentores.org.ar/reunion-del-comite-ejecutivo-tecnico-de-obras-dramaticas-literarias-y-audiovisuales-de-la-cisac/			
タイトル	CISAC 演劇・文学・映像著作物の技術実行委員会会議			

日付	2025年2月13日	ニュース出典国：アルゼンチン		
分野	特許関連	商標関連	意匠関連	
	その他知財関連	エンフォースメント	政府関連	
出典	アルゼンチン国家医薬品・食品・医療技術監督庁 (Administración Nacional de Medicamentos, Alimentos y Tecnología Médica)	※公的機関による発表	YES	NO
リンク	https://www.argentina.gob.ar/noticias/anmat-advierte-sobre-unidades-falsificadas-del-aceite-cocinero-de-la-marca-molinos-rio-de			
タイトル	ANMAT、MOLINOS RÍO DE LA PLATA 社の油「Cocinero」の偽造品について警告			
要約	<p>MOLINOS RÍO DE LA PLATA S.A.社（Avda. Presidente Manuel Quintana No. 192、1階（C1014ACO）CABA）のグルテンフリーひまわり油「Cocinero」ブランド、内容量1.5L、製造日：2024/08/06、消費期限：06.08.26、ASSAL R.N.E 番号 21-001794、RNPA 番号 21-093402、について、衛生登録のない、偽のラベルが貼られた偽造品であることから販売が禁止された。</p> <p>当該製品は品質や安全性が保障できないことから摂取しないよう注意喚起する。</p> <p>これは、同社がブエノスアイレス州（provincia de Buenos Aires）の店舗で当該偽造品が販売されていることを発見し、通報したことによる。</p> <p>以下が偽造品の特徴である。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ロット番号と製造日の刻印は、正規品はレーザー刻印で日/月/年（2桁）であるが、偽造品はインクジェット方式で年（4桁）/月/日となっている。 ・偽造品には、ひまわり油の抽出工程の説明にスペルミスがみられる。 ・正規品にはブロー成形番号、イニシャル「PET」、リサイクルシンボルが記載されているが、偽造品には記載がない。 ・偽造品は正規品のボトルよりも低い。 ・正規品のボトルは透明なプラスチック製で衝撃に強いが、偽造品のボトルは不透明なプラスチックで簡単にへこむ。 			

上記の理由により、ANMAT は、上記の製品のトレーサビリティ、製造条件、現行の規制で定められた条件の下での適切なレベルの管理による品質、および安全性が保証できないため、一般の人々が上記の製品を摂取しないように推奨します。

日付	2025年2月1日	ニュース出典国：チリ		
分野	特許関連	商標関連	意匠関連	
	その他知財関連	エンフォースメント	政府関連	
出典	外務省国際経済関係局 (Subsecretaría de Relaciones Económicas Internacionales, Ministerio de Relaciones Exteriores)	※公的機関による発表	YES	NO
リンク	https://www.subrei.gob.cl/sala-de-prensa/noticias/detalle-noticias/2025/02/01/hoy-entra-en-vigor-acuerdo-interino-comercial-entre-chile-y-la-uni%C3%B3n-europea			
タイトル	チリとEUの暫定貿易協定、2月1日発効			
要約	<p>欧州議会（2024年2月29日）およびチリ議会（2024年11月13日）での承認と、それぞれの官報への掲載を経て、2月1日をもって、チリと欧州連合（European Union：EU）のあらゆる貿易関係は暫定貿易協定（Interim Trade Agreement：ITA）に準拠することになる。</p> <p>EUはチリで認められているすべての地理的表示および原産地表示（18件）を欧州市場で認め、欧州市場で自らを差別化する独占権を与え、チリは欧州の地理的表示（216件）について同様の措置を行う。</p> <p>国際経済関係局（Subsecretaría de Relaciones Económicas Internacionales：SUBREI）は「地理的表示は私たちの文化遺産の一部であり、先住民や地域社会と結びついたこの遺産の認定は、チリにとって非常に重要である。この協定には、例えば、カウイル（Cáhuil）の塩、カピタン・パステネ（Capitán Pastene）の生ハム、ピカ（Pica）のレモン、ファン・フェルナンデス（Juan Fernández）のロブスターやイースター島（Isla de Pascua）のマグロ、クラカビ（Curacaví）のお菓子などが含まれる。これにより、欧州市場で差別化を図り、本物志向と伝統を重んじる消費者を惹きつけることができる。」と述べた。</p> <p>もう一つの注目すべき点は、協定によって原産地規則と原産地に関する手続きに関して重要な変更が加えられたことである。2025年2月1日以降、原産地を証明するには、輸出者</p>			

<p>が発行する原産地証明書、または輸入者が商品が原産品であることを認識している旨の証明が必要になる。このため、2025年2月1日以降、ProChile（輸出推進総局：Dirección General de Promoción de Exportaciones）はEU向けEUR1証明書の発行を停止し、事前認証機関は欧州市場向けEUR1証明書を受領しなくなる。</p>

日付	2025年2月4日	ニュース出典国：チリ		
分野	特許関連	商標関連	意匠関連	
	その他知財関連	エンフォースメント	政府関連	
出典	チリ国際開発協力庁（Agencia Chilena de Cooperación Internacional para el Desarrollo）	※公的機関による発表	YES	NO
リンク	https://www.agcid.gob.cl/noticias/2495-chile-y-brasil-definen-programa-de-cooperacion-con-enfasis-en-las-areas-de-energia-salud-justicia-y-propiedad-intelectual			
タイトル	チリとブラジル、エネルギー・健康・司法・知的財産分野に重点を置いた協カプログラムを策定			
要約	<p>チリとブラジルの代表団は、1週間にわたる技術協力作業部会の第3回会議を開催し、エネルギー、司法、知的財産、保健の分野で4つのプロジェクトを実施する2025-2027年の期間中の二国間協カプログラムについて合意した。</p> <p>会議では、チリ国際開発協力庁（Agencia Chilena de Cooperación Internacional para el Desarrollo：AGCID）のエンリケ・オフアリル（Enrique O’Farrill）長官とブラジル国際協力庁（Agencia Brasileña de Cooperación：ABC）のレイ・ペレイラ（Ruy Pereira）長官が議長を務め、両国が開発協カに寄せる重要性和、ラテンアメリカの統合プロセスとの関係について合意した。また、「南-南」協カは、国や民族間の不平等の是正に貢献するものであり、その最終的な目的は、国民の生活環境の改善であることを強調した。</p> <p>承認されたプロジェクトのうち、「遺伝資源および知的財産に関する条約の実施（Implementación de tratados sobre temas de recursos genéticos y propiedad intelectual）」は、ブラジルおよびチリの知的財産権に関する役所における技術的能力を向上させ、ブラジルにおけるブダペスト条約および知的財産、遺伝資源、伝統的知識に関する条約の将来的な批准を促進することを目的としている。このプロジェクトは、ブラジルの産業財産庁（Instituto Nacional de Propiedad Industrial：INPI）とチリの産業財産権庁（Instituto Nacional de Propiedad Industrial：INAPI）によって実施される。</p>			

日付	2025年2月5日	ニュース出典国：アンデス共同体		
分野	特許関連	商標関連	意匠関連	
	その他知財関連	エンフォースメント	政府関連	
出典	アンデス共同体事務局 (Secretaría General de la Comunidad Andina)	※公的機関による発表	YES	NO
リンク	https://www.comunidadandina.org/notas-de-prensa/union-europea-renueva-apoyo-para-seguir-fortaleciendo-el-sistema-de-propiedad-intelectual-de-los-paises-andinos/			
タイトル	欧州連合（EU）、アンデス諸国の知的財産制度の強化継続支援を更新			
要約	<p>アンデス共同体事務局（Secretaría General de la Comunidad Andina：SGCAN）と欧州連合知的財産庁（European Union Intellectual Property Office：EUIPO）は、ボリビア、コロンビア、エクアドル、ペルーで構成される地域共同体であるアンデス共同体（Comunidad Andina：CAN）の知的財産制度の利益となるイニシアチブを引き続き推進する覚書に署名した。この協定は、ラテンアメリカ全域における知的財産の遵守と保護を強化するための支援を提供することを目的とした IPKey ラテンアメリカプロジェクト（Proyecto IPKey Latin America）の枠組みの下、2017年に開始された活動を継続するものである。</p> <p>IPKey と SGCAN の共同作業により、商標に関するアンデス決議大要（Compendio de Resoluciones Andinas en materia de Marcas）、意匠審査マニュアル（Manual para el Examen de Diseños Industriales）、共同体商標確立の実現可能性調査（Estudio de Viabilidad para el Establecimiento de una Marca Comunitaria）など、加盟国にとって価値の高い活動を実施することができた。このプロジェクトは、アンデス共同体における知的財産制度の統合を目的としており、知的財産の促進、保護、創出における加盟国の能力を強化することを目指している。</p>			

日付	2025年2月5日	ニュース出典国：アンデス共同体（コロンビア）		
分野	特許関連	商標関連	意匠関連	
	その他知財関連	エンフォースメント	政府関連	
出典	国家著作権局（Dirección Nacional de Derecho de Autor）	※公的機関による発表	YES	NO

リンク	https://www.derechodeautor.gov.co/es/sala-de-prensa/noticias/colombia-el-pais-de-la-creatividad-asi-lo-confirman-las-110980-obras-entre-literarias-y-artisticas
タイトル	コロンビア：創造性の国！ 2024年に国家著作権局に登録された110,980件の文学的・芸術的作品によって証明
要約	<p>国家著作権局（Dirección Nacional de Derecho de Autor : DNDA）は、2024年に過去最多となる110,980件の著作権登録を承認し、前年より22%増加したと発表した。申請総数は136,689件であったが、一部は必要な要件を満たさなかったため、登録には至らなかった。</p> <p>登録された作品の売うち、最も多かったのは未発表の文学作品で43%、次いで音楽作品が22%、音声記録が22%であった。他にも、美術作品（5%）、契約・法的行為（3%）、ソフトウェア（2%）、映像作品（1%）、出版済み文学作品（1%）などが登録された。地域別では、ボゴタ（Bogotá D.C.）、アンティオキア（Antioquia）、バジェ・デル・カウカ（Valle del Cauca）などが創作の中心地となった。</p> <p>DNDAはコロンビアで唯一の著作権登録機関であり、登録には15営業日を要するが、米国など他国と比べて短期間で完了する。海外在住のコロンビア人からの申請も850件あり、2006年に導入されたオンライン登録システムが活用された。外国人はコロンビア市民を通じてオンライン申請することが可能である。</p>

日付	2025年2月5日	ニュース出典国：アンデス共同体（例：エクアドル）		
分野	特許関連	商標関連	意匠関連	
	その他知財関連	エンフォースメント	政府関連	
出典	国家知的財産局（Servicio Nacional de Derechos Intelectuales）	※公的機関による発表	YES	NO
リンク	https://www.derechosintelectuales.gob.ec/19728-2/			
タイトル	知的財産に関する討論会とオープンハウス			
要約	<p>エクアドル新政府と国立知的財産局（Servicio Nacional de Derechos Intelectuales : SENADI）は、引き続き、創作物や製品の保護において基本的な役割を果たす著作権と産業財産権による知的財産権の保護と促進に尽力する。</p> <p>国家知的財産局は、クリエイター、プロデューサー、専門家、当局の参加を得て、原産地表示、伝統的特産品の保証、著作権に関する討論会を実施した。当該イベントでは、知的財産がエクアドルの文化的、芸術的アイデンティティを保護し、歌手や女優の認知度を高</p>			

	<p>め、カジャンベ（Cayambe）の焼き菓子やアルコール飲料ミスケ（Miske）などの地元産品の流通を促進し経済発展に貢献していることが強調された。</p> <p>閉会式では、知的財産権保護サービスについてさらに詳しく紹介するために、出席者は SENADI のオープンハウスに招待された。SENADI は、経済成長と文化芸術の保存の重要な原動力としての知的財産権を強調し、クリエイターと起業家を支援するという組織の取り組みを再確認した。</p>
--	--

日付	2025 年 2 月 19 日	ニュース出典国：メキシコ		
分野	特許関連	商標関連	意匠関連	
	その他知財関連	エンフォースメント	政府関連	
出典	メキシコ産業財産庁（Instituto Mexicano de la Propiedad Industrial：IMPI）	※公的機関による発表	YES	NO
リンク	https://www.gob.mx/impi/es/articulos/firma-de-acuerdo-historico-de-colaboracion-impi-secretaria-de-salud-cofepris?idiom=es			
タイトル	IMPI／保健省／COFEPRIS の歴史的な協力協定が締結			
要約	<p>メキシコ産業財産庁（Instituto Mexicano de la Propiedad Industrial：IMPI）のサンティアゴ・ニエト・カスティーリョ（Santiago Nieto Castillo）長官は、保健省（Secretaría de Salud）のダビッド・ケルシェノビッチ（David Kershenobich）大臣、連邦衛生リスク対策委員会（Comisión Federal para la Protección contra Riesgos Sanitarios：Cofepris）のアルミダ・スーニガ・エストラダ（Armida Zúñiga Estrada）長官とともに、健康保護と産業財産権を促進するための重要な協力協定に署名した。</p> <p>より安全で公正なメキシコの実現に向けて、また一歩前進した。</p>			

日付	2025 年 2 月 21 日	ニュース出典国：メキシコ		
分野	特許関連	商標関連	意匠関連	
	その他知財関連	エンフォースメント	政府関連	
出典	最高裁判所（Suprema Corte de Justicia de la Nación）	※公的機関による発表	YES	NO
リンク	https://sjf2.scjn.gob.mx/detalle/tesis/2029946			
タイトル	商標登録手続きの無効を宣言する行政申立ての失効。連邦行政手続法第 60 条に規定された期間は、本令は補足的に適用されない。			

要約	<p>事実：直接的アンパロ訴訟において、連邦行政裁判所（Tribunal Federal de Justicia Administrativa）の判決が争われた。同裁判所は、廃止された産業財産権法（Ley de la Propiedad Industrial）に対して連邦行政手続法（Ley Federal de Procedimiento Administrativo）第 60 条を補足的に適用することにより、最後の手続から決議までの期間が 3 ヶ月を経過したため、商標登録の行政的無効宣言は失効したと判断した。</p> <p>法的基準：当連邦巡回裁判所（Tribunal Colegiado de Circuito）は、当事者の請求により開始された商標登録の無効の行政的宣言手続期間終了について、前述の第 60 条に規定された期間は、本件の決議には補足的に適用されないと判断する。</p> <p>理由：廃止された産業財産権法は、当事者の請求によりメキシコ産業財産庁（Instituto Mexicano de la Propiedad Industrial : IMPI）で処理された行政宣言手続の失効について規定していないが、申立人がその処理の継続に必要な手続を行う責任がある場合に、連邦行政手続法第 60 条は補足的に適用される。しかし、当局が前述の手続を規定の期限内に完了しなかった場合、法的な結果は生じない。したがって、手続の中断が当局に起因する場合、期限切れにより審理が終了したとみなされるべきではない。そうしなければ、審理終了後、手続が失効するのを防ぐために申し立てを行うという、当事者へのさらなる負担を強いることになるからである。</p>
-----------	---

日付	2025 年 2 月 21 日	ニュース出典国：メキシコ		
分野	特許関連	商標関連	意匠関連	
	その他知財関連	エンフォースメント	政府関連	
出典	最高裁判所（Suprema Corte de Justicia de la Nación）	※公的機関による発表	YES	NO
リンク	https://sjf2.scjn.gob.mx/detalle/tesis/2029958			
タイトル	商標：消費者を欺いたり誤認させたりする可能性があるかを判断するためには、当該名称が保護の対象とする商品や役務の出所と関連しているかどうかを分析する必要がある。			
要約	<p>事実：ある法人が「Swiss Navy」という商標登録を出願したが、連邦産業財産権保護法（Ley Federal de Protección a la Propiedad Industrial）第 173 条第 15 号に定める不登録事由に該当するという理由で拒絶されたことについて、連邦行政訴訟を起こした連邦行政裁判所（Tribunal Federal de Justicia Administrativa）はその有効性を認め、直接的アンパロ訴訟では、当該企業や政府機関は存在せず、保護しようとする商品も政府機関に関連するものではないと主張された。</p> <p>法的基準：当連邦巡回裁判所（Tribunal Colegiado de Circuito）では、商標登録の対象となる商標が誤解や誤認を招くかどうかを判断するためには、出願された名称が商標登録の</p>			

	<p>対象となる商品または役務の出所と関係があるかどうかを分析しなければならないと定める。</p> <p>理由：連邦産業財産権保護法第 176 条に規定された特殊性の原則に鑑み、商標は、その規則に定められた分類に従って、特定の商品および役務に関連して登録されなければならない。商標が誤解や誤認を招くかどうかは、その名称（性質、構成、品質、企業または政府の出所を暗示する可能性があるもの）が対象となる商品と関連しているかどうかを分析しなければならない。ある種類の商品には誤解を招くような記述であっても、別の種類の商品にはそうでない可能性があるからである。この場合、Swiss Navy の商標は誤解を招くものではない。というも、この商標が対象としている商品は薬用クリーム、潤滑剤、医薬品などのスイス海軍とは関係のないものであり、一般消費者がこれらの商品がスイス海軍のものであると誤解して購入することは合理的な考えではないからである。</p>
--	---

日付	2025 年 2 月 19 日	ニュース出典国：アルゼンチン		
分野	特許関連	商標関連	意匠関連	
	その他知財関連	エンフォースメント	政府関連	
出典	ブエノスアイレス市（Buenos Aires Ciudad）	※公的機関による発表	YES	NO
リンク	https://buenosaires.gov.ar/noticias/jorge-macri-tenemos-que-cuidar-la-gente-que-esta-dentro-de-la-ley			
タイトル	ホルヘ・マクリ「法を遵守する人々を守らなければならない。」			
要約	<p>2 月 14 日早朝、ブエノスアイレス市は、550 人以上の検査官、職員、警察官を動員する大規模作戦を実施し、フローレス地区（Flores）のアヴェジャネダ通り（avenida Avellaneda）を占拠していた 5,000 人以上の露天商を強制退去させた。</p> <p>この取締りは、違法雇用や繊維工房での人身売買の報告もあった近隣の 32 区画で実施された。露天商が歩道に店を構えるのを防ぐため、撤去作業は午前 3 時から開始された。早朝には不正商品が保管されている倉庫や施設に対する 50 件の捜索が行われた。さまざまな部門の警察がこの捜査にあたり、調査総局（Superintendencia de Investigaciones）、治安局（Ministerio de Seguridad）、公共空間局（Ministerio de Espacio Público）、政府管理局（Agencia Gubernamental de Control）、交通警察（Tránsito）および国家移民局（Dirección Nacional de Migraciones）の職員も参加した。</p> <p>「私たちは、法に従っている人々を守らなければならない。路上の管理と統制は国家に属するものであり、住民が移動でき、合法的な活動ができるように保証されなければならない。ここには、かつてのオンセ地区のように、偽造品を販売するという不正競争と共存し</p>			

	なければならなかった、正式な方法で事業を営み、税金を納めている多くの商人がいるのだ。」とホルヘ・マクリ（Jorge Macri）市長は述べた。
--	---

日付	2025年2月21日	ニュース出典国：アルゼンチン		
分野	特許関連	商標関連	意匠関連	
	その他知財関連	エンフォースメント	政府関連	
出典	検察庁（Ministerio Público Fiscal）	※公的機関による発表	YES	NO
リンク	https://mpfciudad.gob.ar/noticias/venta-ilegal-allanaron-talleres-clandestinos-que-vendian-mercaderia-de-marcas-falsificadas			
タイトル	違法販売：偽造ブランド商品を販売していた非合法工場を家宅捜索			
要約	<p>検察庁が指示した捜査により、非合法工場で衣類、履物、服飾品を製造し、その後プーマ（Puma）、ナイキ（Nike）、ラコステ（Lacoste）、トミー・ヒルフィガー（Tommy Hilfiger）などの国際的に有名なブランドへの偽造を行う犯罪組織が解体された。</p> <p>マルティネス・カストロ通り（calle Martínez Castro）にある施設で行われた家宅捜索は、第35検察庁（Fiscalía 35）と市警察（Policía de la Ciudad）の軽犯罪・違反行為課（División Conductas Contravencionales y de Faltas）が指揮を執り、政府管理局（Agencia Gubernamental de Control）、公共歳入管理局（Administración Gubernamental de Ingresos Públicos：AGIP）およびその他の取締機関も参加した。</p> <p>捜査の結果、10,000枚以上の偽造ラベルが付けられたTシャツ、3トンの原材料および衣料品製造機が押収された。さらに、捜査に関係する重要書類も押収され、この活動の主犯の一人が逮捕された。</p>			

日付	2025年2月25日	ニュース出典国：アルゼンチン		
分野	特許関連	商標関連	意匠関連	
	その他知財関連	エンフォースメント	政府関連	
出典	国家産業財産権庁（Instituto Nacional de la Propiedad Industrial：INPI）	※公的機関による発表	YES	NO
リンク	https://www.argentina.gob.ar/noticias/encuentros-sobre-la-importancia-del-registro-de-la-marca			
タイトル	商標登録の重要性に関する会議			

要約	<p>一連の重要な会議において、「マル・デル・プラタチーズ（Queso Mar del Plata）」の保護の重要性が取り上げられ、国内外における地位を強化することが議論された。まず、生産者と、地域開発・投資・官民統合事務局（Secretaría de Desarrollo Local, Inversiones e Integración Público-Privada）傘下の通商産業総局（Dirección General de Comercio e Industria）の職員との会議が開かれ、マル・デル・プラタ（Mar del Plata）にとって特別なチーズである「マル・デル・プラタチーズ」を保護するための工程について話し合われた。</p> <p>会議では、原産地表示、地理的表示、商標登録の付与に関する基本、その概念、機能、商業分野における法的保護の観点などが話し合われた。さらに、商標の地域的範囲、物理的・仮想的空間におけるマーケティング、国内外で製品を販売する際の注意事項などの論点を取り上げられた。また、商標の保護期間の重要性や、製品を輸出する場合の外国での商標登録の必要性も強調された。</p> <p>プログラムの一環として行われた地元生産者との 2 回目の会議では、マドリッドプロトコル、共同体商標、地域登録などの国際的な保護制度が議題となり、強固な現地保護に基づく、効果的なグローバル商標保護に必要な要件や戦略について議論された。最後に、観光、農業ビジネスなどに関心を持つさまざまな自治体の関係者との会議が行われた。これらの会議の目的は、地元生産者に対して法的な知識と手段の普及・強化を図り、製品の成長と国際競争力を高めることである。</p>
-----------	---

日付	2025 年 2 月 11 日	ニュース出典国：チリ		
分野	特許関連	商標関連	意匠関連	
	その他知財関連	エンフォースメント	政府関連	
出典	チリ産業財産権庁（Instituto Nacional de Propiedad Industrial）	※公的機関による発表	YES	NO
リンク	https://inapi.cl/sala-de-prensa/detalle-noticia/inapi-participa-en-la-17-sesion-del-comite-asesor-sobre-observancia-ace-de-la-ompi			
タイトル	INAPI、第 17 回 WIPO エンフォースメント諮問委員会（ACE）に参加			
要約	<p>チリ産業財産権庁（Instituto Nacional de Propiedad Industrial : INAPI）は、2 月 4 日から 6 日まで、世界知的所有権機関（World Intellectual Property Organization : WIPO）のエンフォースメント諮問委員会（Advisory Committee on Enforcement : ACE）の第 17 回会合に参加した。</p> <p>WIPO 総会によって 2002 年に創設された ACE は、知的財産権のエンフォースメントの分野における技術支援および調整活動を行うことを目的とする委員会であり、模倣品・海賊</p>			

	<p>版撲滅のための官民機関との連携、知的財産権のエンフォースメントの重要性に関する国民の意識向上、全関係者を対象とした国内および地域研修プログラムの支援と調整、エンフォースメントのベストプラクティスに関する情報交換などに積極的に取り組んでいる。</p> <p>INAPIはこの委員会に参加することで、官民を問わず他の機関の経験やベストプラクティスを学ぶことができ、また国家レベルでの産業財産権のエンフォースメント体制の強化に貢献する協力の機会を探ることができた。INAPIにとって、知的財産権のエンフォースメントを推進し強化することは、産業財産権制度の利用者の創作物や功績が適切に尊重される、より強固な制度を生み出すために不可欠である。</p> <p>ACE は WIPO 加盟国間の知識と経験を交換する重要なプラットフォームであり、INAPI がチリの産業財産権制度の発展と強化に尽力していることを再確認するものである。</p>
--	--

日付	2025年2月23日	ニュース出典国：チリ		
分野	特許関連	商標関連	意匠関連	
	その他知財関連	エンフォースメント	政府関連	
出典	Semanario Tiempo	※公的機関による発表	YES	NO
リンク	https://www.semanariotiempo.cl/nuevo-equipo-equipamiento-potenciar-la-investigacion-en-denominacion-de-origen-de-vinos-y-destilados-en-la-userena/			
タイトル	新しい装置がラ・セレナ大学でのワインと蒸留酒の原産地表示研究を強化する			

日付	2025年2月19日	ニュース出典国：アンデス共同体（エクアドル）		
分野	特許関連	商標関連	意匠関連	
	その他知財関連	エンフォースメント	政府関連	
出典	国家知的財産局（Servicio Nacional de Derechos Intelectuales）	※公的機関による発表	YES	NO
リンク	https://www.derechosintelectuales.gob.ec/conversatorio-tu-musica-tu-derecho/			
タイトル	ディスカッション：「あなたの音楽、あなたの権利」			
要約	エクアドル新政府と国家知的財産局（Servicio Nacional de Derechos Intelectuales：SENADI）は、若者、教師、音楽クリエイターを対象とした、音楽における著作権と団体管理の重要性について考えるディスカッション「あなたの音楽、あなたの権利（Tu Música, Tu Derecho）」の参加者を歓迎した。			

	<p>このイベントは、参加者の積極的な参加と、エクアドルの創造性と文化産業の発展にとって極めて重要なテーマへの関心の高さが目立った。また、国内アーティストの創作物の保護を促進するこのような場を今後も推進していくことが強調された。</p> <p>ディスカッションの中で、エクアドルは歴史、音楽、アイデンティティに溢れた国であり、音楽は芸術であることを超えて、国を一つにし、世界に発信するものであると述べられた。アーティストがその才能に対して正当な報酬を得るための柱としての著作権の重要性と、クリエイターの権利を効率的に管理する上で、著作権管理団体が果たす基本的な役割が強調された。</p>
--	---

日付	2025年2月25日	ニュース出典国：アンデス共同体（ペルー）		
分野	特許関連	商標関連	意匠関連	
	その他知財関連	エンフォースメント	政府関連	
出典	国家競争・知的財産保護庁 (Instituto Nacional de Defensa de la Competencia y de la Protección de la Propiedad Intelectual)	※公的機関による発表	YES	NO
リンク	https://www.gob.pe/institucion/indecopi/noticias/1116202-indecopi-impulsa-la-internacionalizacion-de-inventos-peruanos-con-asesoria-gratuita-para-proteger-patentes-en-el-extranjero			
タイトル	Indecopi は、国外での特許保護に関する無償アドバイスを提供し、ペルーの発明の国際化を推進			
要約	<p>ペルーの発明の商業的発展と競争力強化を目的として、国家競争・知的財産保護庁（Instituto Nacional de Defensa de la Competencia y de la Protección de la Propiedad Intelectual : Indecopi）はプログラム「国外での特許取得 2025（Patenta en el Exterior 2025）」を提供する。このプログラムは、特許協力条約（Patent Cooperation Treaty : PCT）を通じて国外で発明を保護することを希望する個人発明家、企業、大学、研究センター、その他のペルーの組織を対象に、無償で技術支援を提供するものである。PCT は、単一の国際出願を通じて最大 158 カ国で同時に発明を保護できる制度であり、特許取得過程を簡素化し、初期段階の費用を抑えることができる。しかし、この手続を完了するには、制度の規則や手続に関する専門知識が必要である。</p> <p>そこで、Indecopi は、発明・新技術総局（Dirección de Invenciones y Nuevas Tecnologías : DIN）を通じて、本プログラムの応募者に対し、PCT の国際段階における登録手続きのためのアドバイスを無償で提供する。この支援には、手続きの詳細に関する助</p>			

	<p>言、PCT 出願書類の作成、世界知的所有権機関（World Intellectual Property Organization : WIPO）の規則に従った技術文書の作成、e-PCTプラットフォームでの国際出願の支援が含まれる。</p> <p>過去3年間で、PCTの枠組みのもと、国外でペルー特許を保護するために80件の出願が行われ、そのうち31%（25件）が「Patenta en el Exterior」プログラムの支援を受けて手続きされた。また、2024年、Indecopiは、創作物の国際的な保護拡大に関心を持つ発明家に対し、40件の専門コンサルティングを提供した。これらの数字は、本プログラムの効果と、国の知的財産を強化するための重要な役割を反映している。</p>
--	---

中南米知的財産(メキシコ・アルゼンチン・チリ・アンデス共同体)ニュース（月報）は中南米知的財産の知的財産に関する最新状況を日本の皆様にお伝えするため無料でお配りしています。なお、新聞社等の著作権に触れるおそれがありますので、公的機関以外の記事等の要約は掲載しておりません。予めご了承ください。

ご意見・ご質問・ご感想がございましたら、下記までご連絡下さい。

(独)日本貿易振興機構 JETRO サンパウロ事務所 知的財産権部

Alameda Santos, 771 Primeiro Andar, Jardim Paulista, CEP 01419-001, São Paulo -SP,
BRASIL

TEL: +55-11-3141-0788, FAX: +55-11-3253-3351

E-MAIL: SAO_ipr@jetro.go.jp

発行人：JETRO サンパウロ事務所 知的財産権部（特許庁委託事業）

免責事項：要約結果は出典原文の意図から相違が生じ得ます。JETRO はご提供する情報をできる限り正確にするよう努力しておりますが、正確性の確認・採否は皆様の責任と判断で行ってください。本文を通じて皆様に提供した情報により不利益を被る事態が生じたとしても、JETRO はその責任を負いません。